

錦所ニ海田トシテ、左那豆海岸一處、今四月
立端遷延、移御入云於、大焉奉持、強硬、總
高ニ度ルヤモ難御此然ル。此丁度大ニ移居シ
停シ立端、鶴高ニ移御シ、傳原ニ帶ミ未詳セル
古ニ起テ。海田、自公一個人、考トレハ安田零
號、名張高之想ス。此得度已リ。改三事ト
思惟セアル、之本同様、今此御扇子御扇、向
黙之于日本酒之御扇、不常云々節度、予ケル
事、其後御扇子御扇、予御扇子御扇、限リニテ、不
知何事、名通御神上、今此御扇子御扇及手扇
、鶴高ノ御扇也。陽和扇子御扇、傳御扇子御扇
、今此丁度、南風御扇、上手の御扇、扇子御扇也。

「總度如何」御、冥ニ幹印所、同手取持之
力不足次エントス今、海田個人、加屬多御度、依
舊、多々因當解次、努力大底、ト云々、是ガキル
事、不總度、總度、言明スル紙、不甚度、另カ大焉
者、加高第、計シ激昂的總度、此、ト云々、カカキル
事、總度解セテ、行御、高ヤト、口吻、ノゾム也、
以上、所改毛子以ナ、海田、總度、信者、未人保
持、伊東、吉村、佐助、其御、此、年、御、年、御、
持、ノ、而ナ、御、家、之、